



かぞくのき

テーマ「大人も楽しめる絵本」

赤ちゃんとがんばる
ご家族を応援します！

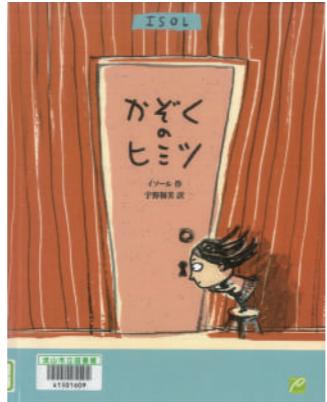


おおきな木

シェル・シルヴァスティン/作
村上 春樹/訳
あすなろ書房

あるところに、一本の木がありました。その木は、ひとりの少年のことが大好きでした。少年は木に登ったり、実っているリンゴを食べたり、一緒にかくれんぼをして木と遊んでいました。しかし、少年が大きく成長していくにつれて……。一途な愛を捧げる木と心変わりしていく少年の物語です。

E
シル



かぞくの ヒミツ

イソール/作
宇野 和美/訳
エイアールディー

いつもきれいなママ。
それがはやあきしたら…。
ママのヒミツを見てあどろいた女の子の様子
に思わず苦笑かも。
どんな家にもある カぞくのヒミツ。
みんなのうちは どうかな？

E
イソ



ゆきの けっしょう

武田 康男/監修・写真 小杉 みのり/構成・文
岩崎書店

雪の結晶の写真絵本です。ただ眺めるだけでも楽しめる本です。色々な雪の結晶を見てみませんか？

E
タケ



ねこと こねこね

林 木林/文 山村 浩二/絵・構成
BL出版

同じ言葉なのに区切る場所を変えると違う意味になる文を集めた楽しい言葉あそびの絵本です。

E
ヤマ



図書館からのお願い

飲食しながら本を読まないようご協力お願いいたします。もし本を破いてしまったら、セロハンテープで直さずにそのままお持ちください。

編集 後記

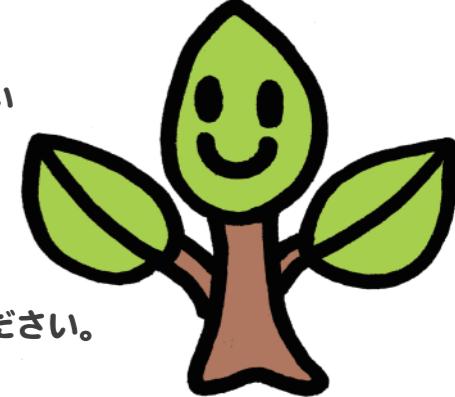
「あかちゃんのき」で初めて紙芝居を特集しましたが、0歳から楽しめる紙芝居は想像以上に多く、紹介したくてもできなかった作品もありました。大きな画面で絵を集中して見ることができ、ワクワク感のある紙芝居。絵本とはまた違った魅力がありますね。読み聞かせで取り入れると喜ばれると思います。ぜひ木の図書館の紙芝居コーナーもご覧ください。

流山市立 木の図書館

あかちゃんのき

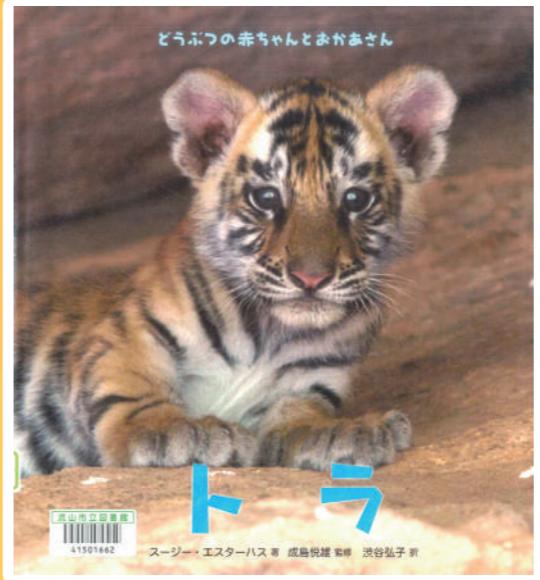
vol.19

2021 冬号



寒さが厳しくなってきましたが、いつも木の図書館をご利用くださいましてありがとうございます。週末は、親子で靴を脱いでゆっくりできる赤ちゃんコーナーが人気です。赤ちゃん絵本は、赤ちゃんの手のサイズにおさまるような小さな形が多く、手軽に読むことができます。たくさんの本の中から自由に手に取って、選んでみてください。もし迷ったら、この新聞や、絵本リストも参考にどうぞ！

さて、はじめのテーマは「トラ」です。迫力のトラとかわいらしいトラの二つの絵本をご紹介します。



どうぶつの 赤ちゃんとおかあさん

トラ

スージー・エスター・ハス/著 成島 悅雄/監修
渋谷 弘子/訳 さ・え・ら書房

トラの赤ちゃんが生まれてから大人になるまでの様子を写真にまとめた本です。子育てをするおかあさんトラの様子や、遊びを通して大人になる準備をする三匹の赤ちゃんトラの写真がたくさん載っています。トラの様々なことがわかる本となっています。

E
エス

とらたとおおゆき

なかがわ りえこ/ぶん なかがわ そうや/え 福音館書店

雪が降りました。トラの子、とらたがお父さんに作ってもらったそりで出かけると、鈴の音を聞いて友だちがいっぱい集まります。りん、りん、りん。そりがひゅうーと滑って、ひゅうーと飛んで。まるで、本当に子どもたちのはしゃいでいる声が絵本の中から聞こえてくるようです。

今年の雪遊びは、そりで決まり！





はーい！

間所 ひさこ／脚本 山本 祐司／絵 童心社
画面いっぱいの動物たちが元気いっぱいにあ返事します。みんなで呼びかけたり、「はーい！」ってあ返事してくれるかな？赤ちゃんとやりとりができる紙芝居です。



まんまる まんまる まんまるな

長野 ヒデ子／脚本・絵 童心社
いろいろな『まんまる』が出てきます。節をつけてリズミカルによんでみると、より楽しめる作品です。



ワンワンワン

とよた かずひこ／脚本・絵 童心社
いぬさんがね、ワンワンワン。いぬさん、いぬさん、いぬさんのあくちはどこ？繰り返しの言葉や擬音がいっぱいある紙芝居となっています。ぜひ、あ子さんといっしょに紙芝居に合わせて「ここですよ」と口や鼻をさわってみてください。



て て て

まど・みちお／脚本 片山 健／絵 童心社
「て」はにぎったり、ひらいたり、そろえたり、あわせたり、いろんなことができますね。紙芝居と一緒に「て」を動かしてみましょう。



あてっこどうぶつえん -さわってみよう-

村田 エミコ／作・絵 教育画劇
男の子がどうぶつをさわっている様子とちらりと見える絵で想像してみて。男の子の表情もヒントになりそう。



のーびた のびた

福田 岩緒／脚本・絵 童心社
生き物たちがあらわれて「のーびた のびた」と、次の場面でなにがのびたか想像しながら楽しめます。



きょうの くだもの なんだろな？

こが ようこ／脚本 土田 義晴／絵 佐々木 宏子／監修 童心社
「きょうの くだもの なんだろな？」と歌うように問い合わせながら、出てくる果物をみんなで「シャクシャク」「アムアム」と楽しく食べる紙芝居です。ぜひ両手を使って食べる動作をしてみてください。



だっこ だっこ

黒井 健／作・絵 教育画劇
みーちゃんはママにだっこしてもらいたいけれど、ママはあせんたくやあそうじでおあいそがします。みーちゃんはいつになつたらだっこしてもらえるのでしょうか？ 続きの展開が気になるお話です。